

SDGs 達成に向けた宣言書

所在地 栃木県大田原市下石上 1603
企業名 株式会社 近代工房
代表者 代表取締役 森本 敬三

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

株式会社近代工房は
・ Co2 排出量・石油由来素材の削減といったような環境負荷軽減への配慮は継続しつつ、さらに環境配慮素材商品提供の推進や効率のよいエネルギー活用を行います。
・ 社員が精神的にも身体的にも安心して働けるような環境づくりを行っていきます。
以上の活動が SDGs の掲げる目標と合致することを社員一人一人が意識し、事業として取り組んでいくことで SDGs の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な 分野に ○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	様式第 3 号のチエ ック番号 (1~43)
環境 社会 経済	環境に配慮した原料の商品を提供する。	環境配慮製品（紙製クリアファイル・再生紙等）を 2021～2030 年の間に 30 件受注。 (2022 年 8 月現在 8 件)		20,21,30
環境 社会 経済	社内のレイアウトを変更・また社内蛍光灯を LED 化し、電気使用量を大幅に削減する。	2021 年を基準とし、2030 年までに総電気使用量を 15%削減 (2021 年 1～12 月 41858kw)		12
環境 社会 経済	社員の身体的・精神的健康保持のため有給消化率を上げる。	2021 年度を基準とし、2030 年度までに社内の有給休暇取得日数を 10%増やす。 (2021 年 平均 9.3 日)		3,6

【記載留意点】

- ・ 上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs 達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」（様式第3号）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・ 指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・ 「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・ 重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。